YIS 通信

2025年6月18日号神奈川県立横浜国際高等学校

■ 卒業生による進路講演会

5月31日(土)、この3月に卒業した17期生による 進路講演会が行われました(在校生151名参加【3年23 名、2年49名、1年79名】)。9名の卒業生(国際科 7名、IBコース2名)が、それぞれの経験(総合型、公 募推薦、指定校推薦、一般)を踏まえて貴重な話をして くれました。「模試の判定に一喜一憂せず、第一志望の 目標を下げなかったことが、最後まで勉強のモチベーションの維持に繋がった」という先輩のメッセージは、大 きな励みになったことでしょう。



■ 教育実習

5月26日(月)から6月13日(金)まで、教育実習が行われました。今年度は5名の実習生が教壇に立ちました。短い期間ですが、この経験を今後の職業人生に大いに生かしてほしいと思います。



後列 左から 林山先生(英語) 玉井先生(公民) 小塚先生(国語) 前列 左から 紺野先生(ドイツ語)

金子先生 (ドイツ語)

■ 球技大会

6月5日(木)、6日(金)、球技大会が行われました。体育館にてバレーボール、野外では PTA の給水サポートをいただきながら、テニスコートにてドッヂボールを競い合いました。2日目の閉会式前のエキシビジョンマッチ(CR 対抗リレー)では、代表選手による手に汗握るデッドヒートが繰り広げられました。企画運営にあたった球技大会実行委員の皆さん、お疲れさまでした。天気にも恵まれ、3年次生にとっては、最後を飾る球技大会になったと思います。









■ 地域との共同防災訓練

6月7日(土)、山王台西自治会防災訓練が横浜国際高校で行われました。震度5強の地震発生を想定し、南消防署六ツ川出張所・消防団の方のご指導の下、消火栓を使った放水体験やAED操作訓練、搬送訓練等、地域の方と共に、YISの地域連携委員の生徒たちが実践的な訓練を体験しました。





■ 全公立展

6月7日(土)、「かながわ高校展 2025」全公立展がパシフィコ横浜で行われ、県内公立高校がその魅力と特色をアピールしました。今年度は過去最多の来場者(40,364人)がありました。YIS ブースでは、ブルーの法被の地域連携委員の生徒たちは、各自の当番の 2 時間の間、休みなくリアルな YIS の学校生活を中学生と保護者に自らの言葉で伝えてくれました。協力いただいた 20名の委員の皆さん、ありがとうございました。



